

発行 阿智村商工会
43-2241
編集 会報編集委員会
印刷 龍共印刷(株)



商工会事業所健康診断結果

“おかあさん、体だいじにして!”

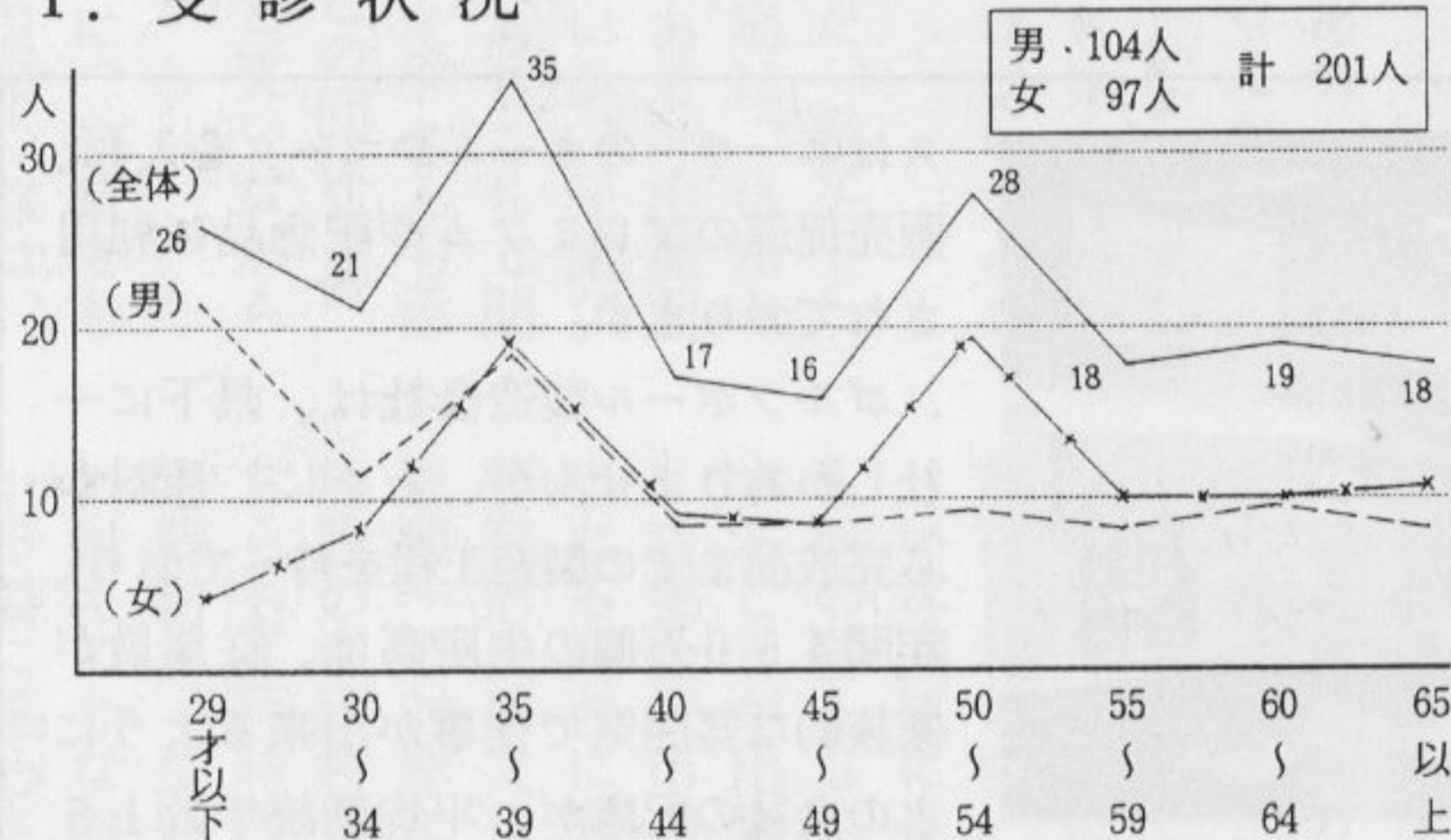
毎年行なっております商工会事業所健康診断が、厚生部の所管の元に、村の保健婦さんのご協力を得て行なわれました。

ところが、診断結果をみますと、なんと御婦人の三人に一人が貧血症になっており、商工会も村もビックリしています。

食生活からか、作業状況からか、はたまた他の病気の影響か、いずれにしても、今後この点を深く検討するために、厚生部と商工会婦人部を中心に健康管理について、研究していきます。

それでは、とりあえず診断結果をご覧ください。

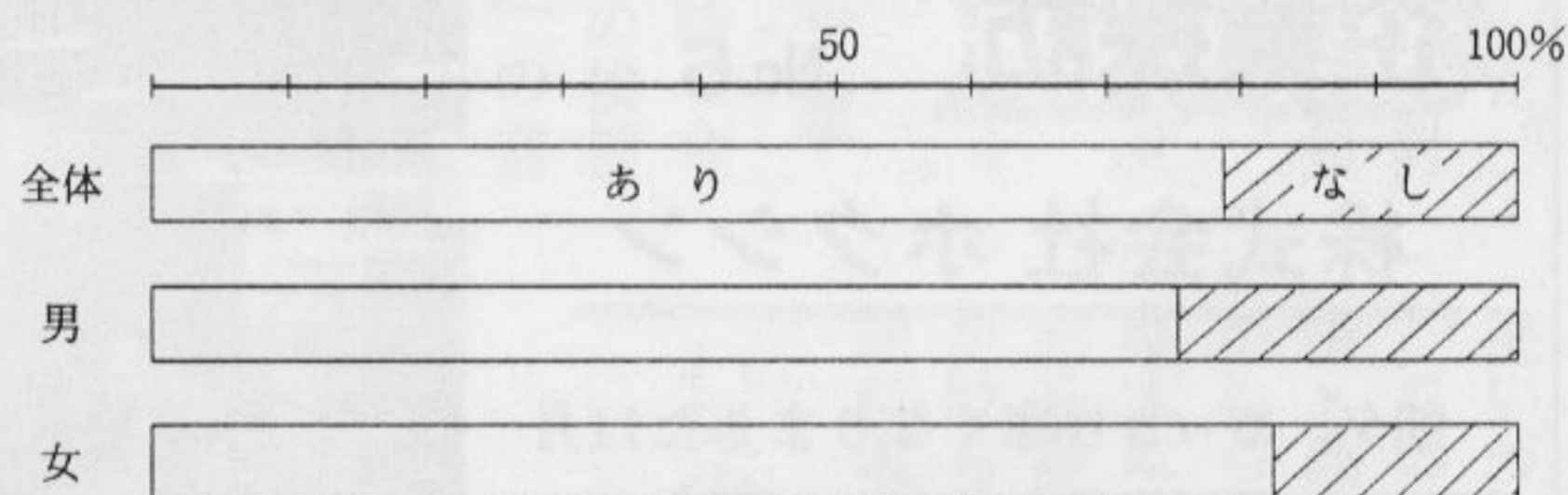
I. 受診状況



※ 年代別にみると35~39才が最も多いが、全体的に各年代分散している。

II. 自覚症状 (問診から……)

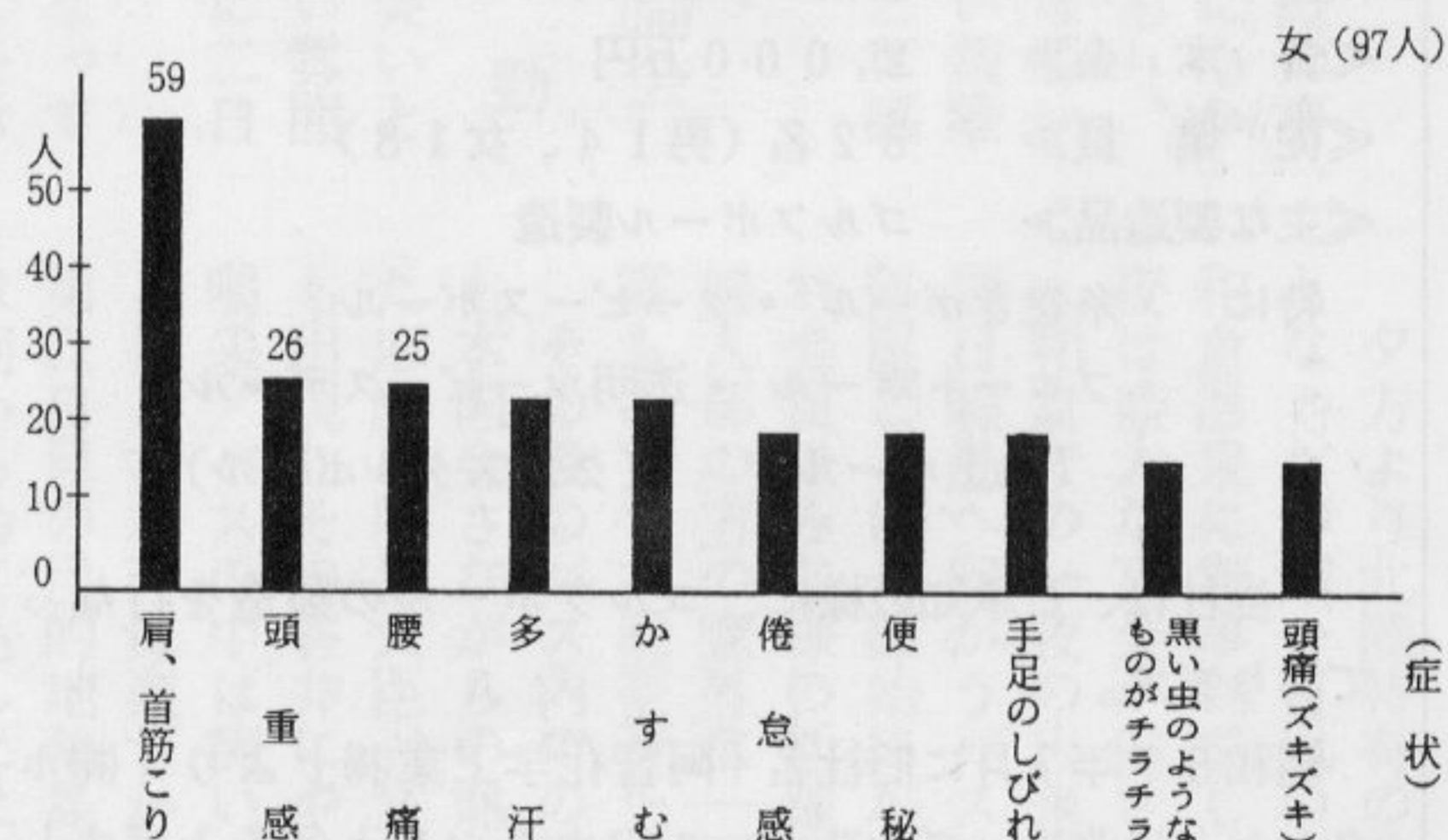
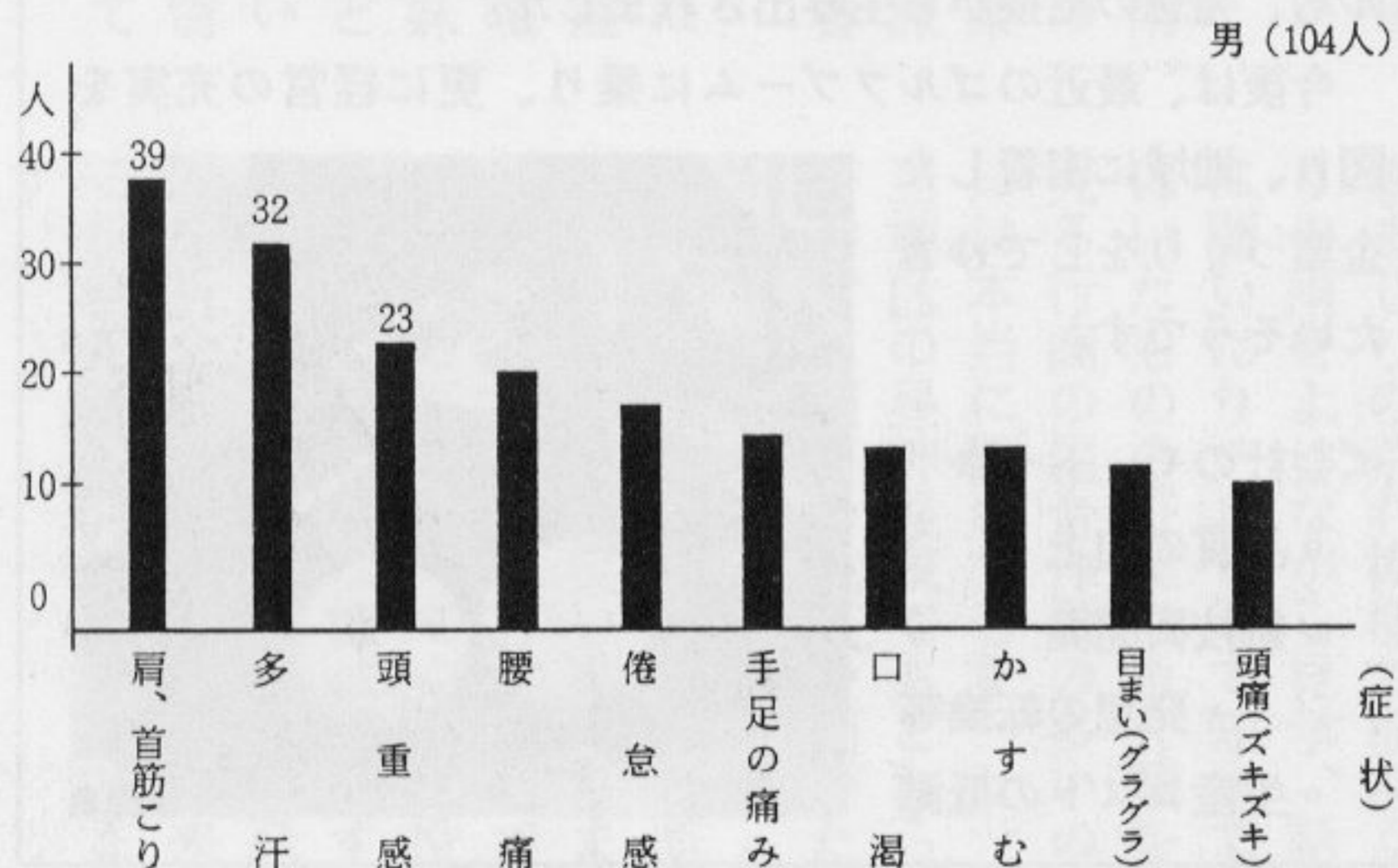
(1) 自覚症状の有無



※ ほとんどの人が、何らかの症状を訴えている。

1人平均4つ程訴えがあった。(特に29才以下男性と、30~35才女性に多かった。)

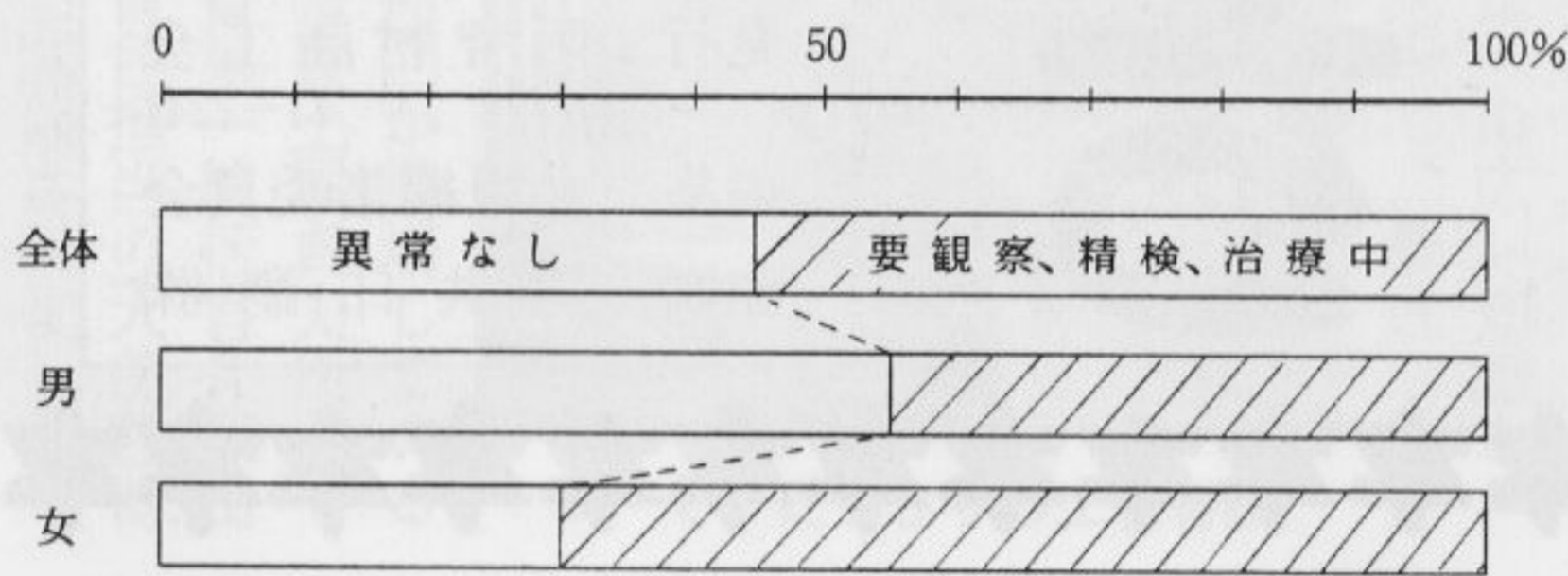
(2) 自覚症状の内容 (多いものから順に!!)



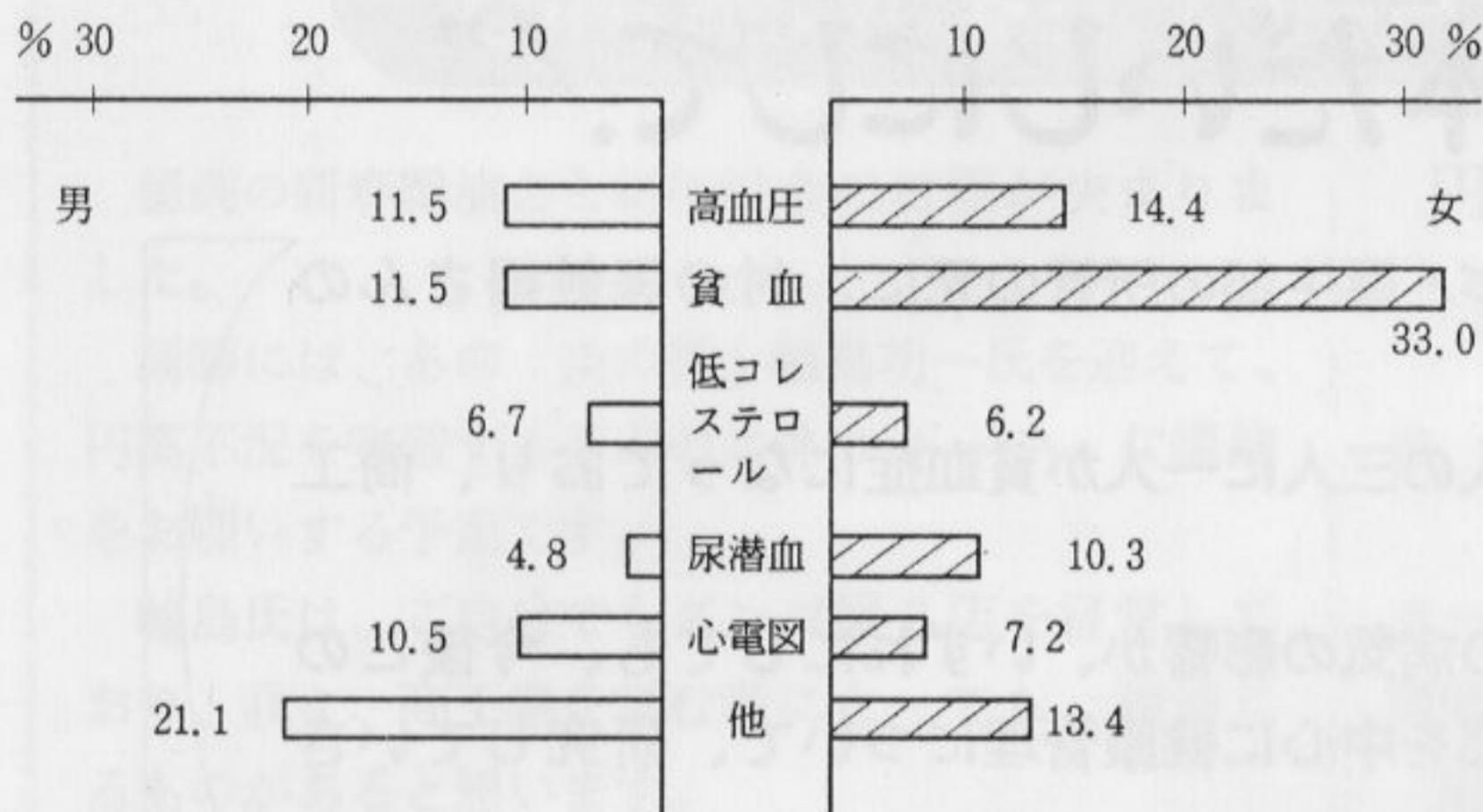
※ 肩・首筋こりを訴える人が男女共、多く、特に女性の場合、全体の6割を占めている。

Ⅲ. 検診結果

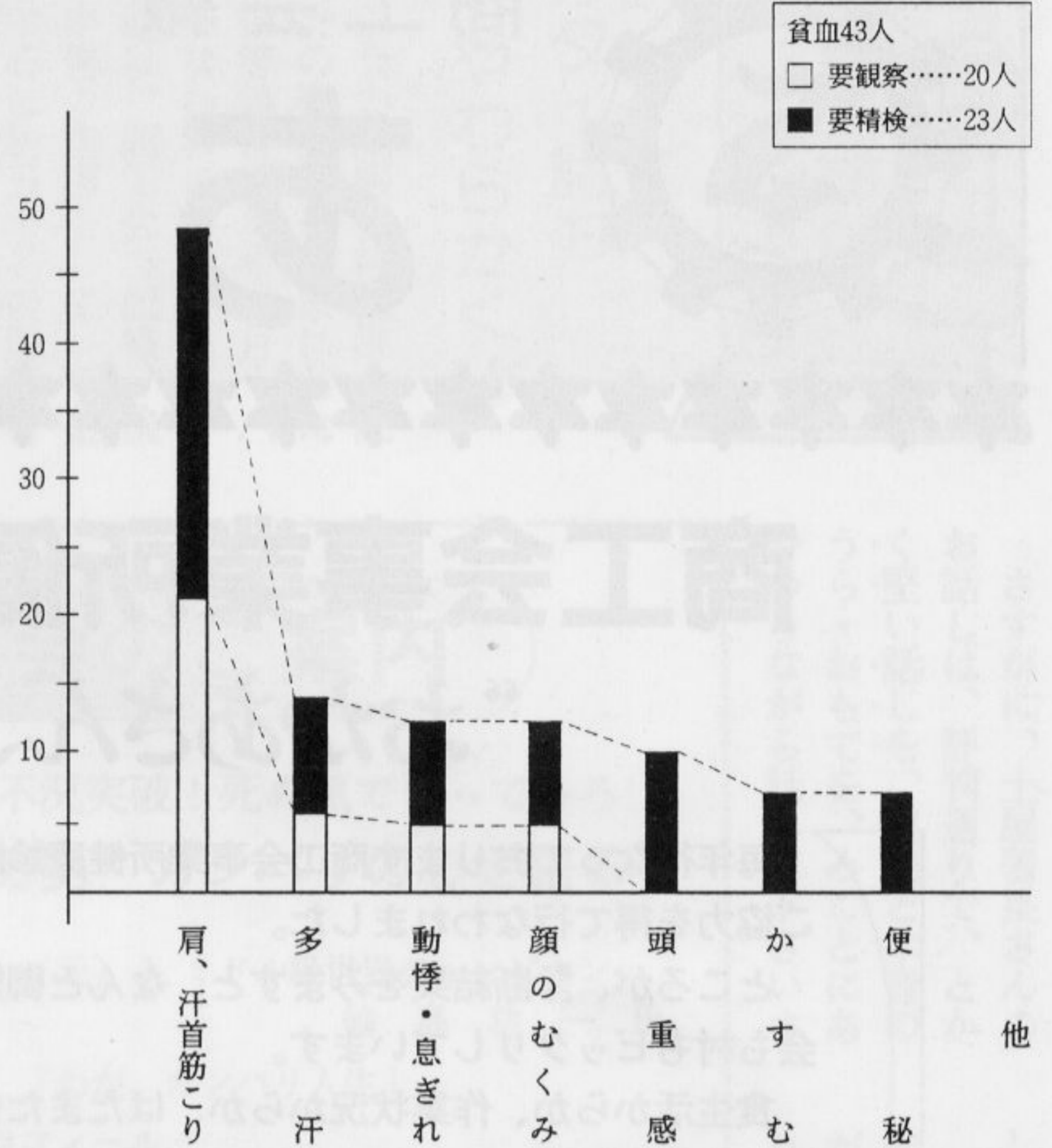
(1) 異常率



(2) 疾病別割合



(3) 貧血と自覚症状



※ 疾病別にみると、女性の貧血が目だって多く、3人に1人は貧血ということになる。

※ 貧血が非常に多いことから、貧血の人の自覚症状はどうかひろって見たが、全体の傾向とほとんど同じだった。このことから貧血といわれても、無自覚な人が多いことがうかがわれる。

企業探訪

No.6

株式会社 ホクシン

朝夕、めっきり寒くなりました11月下旬、加藤工場長さんが、ご不在で、次長の福岡さんにお忙しいところをさ



すはユーザーのネームやマークを入れ、販売促進のプレミアムや記念品に利用されております。

ゴルフボール製造会社は、県下に一社しかありませんが、とくに、原料から完成品までの製造工程を持っており、年間450万個の生産高は、従業員が家族的な雰囲気

- 《代表者》 代表取締役社長 服部 恒雄
- 《創業》 昭和39年7月2日
- 《資本金》 2,000万円
- 《従業員》 32名(男14、女18)
- 《主な製造品》 ゴルフボール製造

- 特に ・糸巻きボール ・ツーピースボール
- ・フロートボール ・透明ツーピースボール (水上ボール) (クリスタルボール)

当社は、ご承知の様に、ゴルフボールの製造を行なっております。

昭和57年7月に旧社名「阿智化学工業(株)」より「(株)ホクシン」に改め、ゴルフボールのホクシンと名を上げました。商標はPRO-kedsと言ひ、特に世界初の透明ツーピー

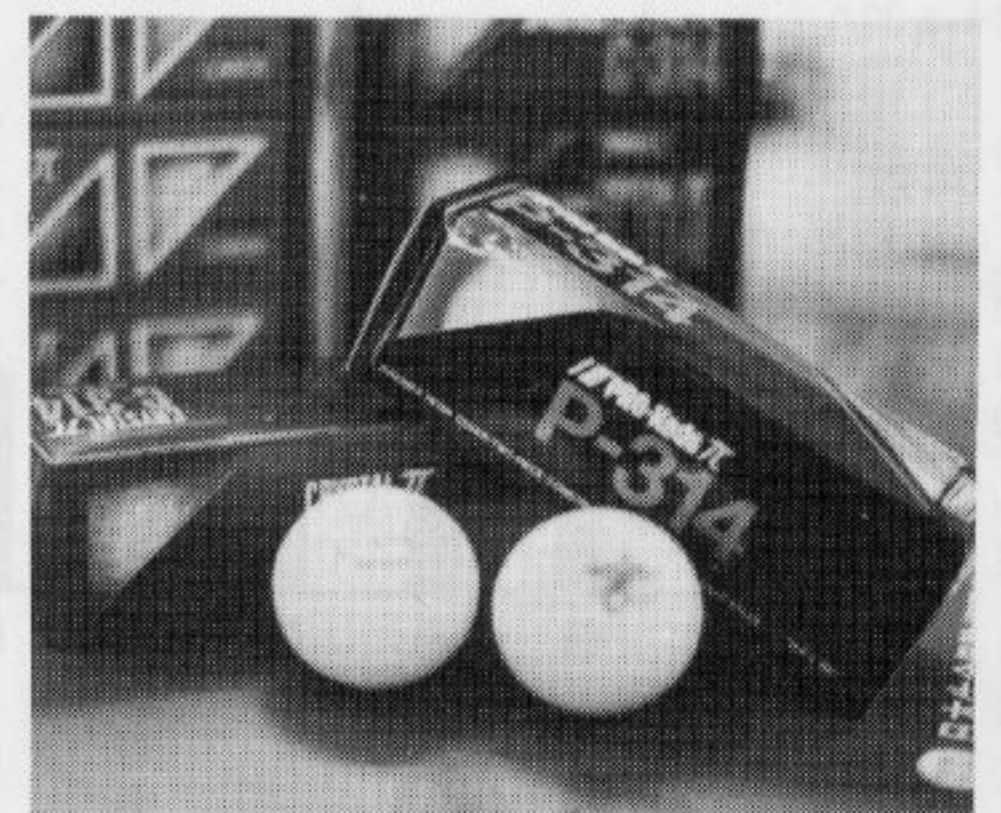
年という定着性を持ち、生産高向上へとつながっているのではないのでしょうか。

また、従業員からの知恵を幅広く吸収し、クリスタルボールも、発想の転換から生み出されました。

今後は、最近のゴルフブームに乗り、更に経営の充実を図り、地域に密着した企業づくりをしてゆきたいそうです。

《会社のモットー》

- ・品質の向上
- ・新技術開発
- 発想の転換等
- ・生産コストの低減



各部 事業が始動

昭和六十一年度の商工会事業も新役員を中心に、始まりました。

定期的な事業、単年度の事業等ありますが、会員の皆様の事業です、今後とも、ご協力をお願いします。

それでは、これまでの事業内容を報告致します。

観光案内ガイドの 養成が急務

《観光部》

去る九月九日阿智村観光協会と共催で、村内観光施設めぐりを実施しました。

これは昼神温泉の開発により年々来客数も増加しており、村内の観光施設の掘りおこしと、整備が必要となったもので、当日は原隆夫（村文化財委員）さんから説明を聞き乍ら、栗矢の回り舞台、普門院、長岳寺、木槌薬師堂、郵便資料館、頭権現、昼神公園、阿智神社、月見堂、暮白の滝、神坂神社、安布知神社、の各施設を視察しました。

標識のないもの、あっても

文字の不鮮明なものが多くあり、観光施設があっても、それを説明出来る案内人もない事から、施設整備に併せて、案内ガイドの養成も急務であるとの結論から、観光協会を主体として取り組んでゆく事になりました。

商売繁盛

労働安全を願って

《建設部》

恒例となりましたお太子講祭りが、建設部会の主催で、十月三十一日午後、商工会館に於て行われました。

遠山副会長の開式のことば、倉田宮司の祝辞、佐々木会長以下、関係機関の皆様による玉串奉奠、水野部長の閉式のことばで式典は恙なく終わりました。

引き続き、飯田労働基準監督署の平沢専門官から、建設業を中心にした労働安全について、公演をおききました。

建築、鉄骨組立、土木工事等全般に亘って、事例なども交えながら、解り易いお話で参加された大勢の皆さんも、熱心に聴講されておりました。

特に墜落、土砂崩壊、重機事故の建設三大災害の撲滅に

大鹿歌舞伎見学記

山口 ちどり

天気が、下り坂になると言うテレビの予報を気にしながら目がさめました。

雨は降っておらず、何とか今日一日はもちそうでした。

十月十九日（日）下伊那郡商工会婦人部の企画に便乗しての、大鹿歌舞伎見物の日です。

途中で乗り合わせ乍ら、車五台を連ねて出発。紅葉には少し早すぎた感じでしたが、霜を戴いた木の葉が、黄色に紅に、目にしみる様でした。

私達が、日頃見馴れている山々とは、おもむきが違ってそそり立つと言う表現が、ぴつたりとした南アルプスの山麓の村でありました。

丁度、時計を持ち合わせていなかったのですが、時間は定かではありませんが、小一時間も走って、やっと村の入口にたどりつきました。

ここから、何か会合があれば飯田へ出て行く役員の方は、協力されるよう呼びかけられました。

最後に、労働災害の補償から倒産した会社も大小数えきれない程である。労働災害の防止は、企業防衛であると結ばれました。

大変だろうなあとつくづく思いました。

家々は点々として、集落があるわけでもなく、この様な辺鄙な場所に住んだものかと思われぬ憶測をしながら、一段と小高い所にある信濃の宮に詣でました。御醍醐天皇の第八王子宗良親王をお祭りしてあるお宮です。

さあ、いよいよ今日のメイソンのお芝居見物。舞台は、市場神社で、用意して戴いた昼食を御馳走になり乍ら、開幕を待ち、いよいよ開幕。

奥州安達ヶ原の二段目と三段目が上演されて、しばし、野天席。むしろの上を忘れさせてくれる熱演に、時折、観客はハンカチを目にあてていました。よくぞ二百二十年もの長い年月をかけて、語り継がれ演じ続けられて来たものだと感じました。

また、浄留り弾語りの太夫

が、すばらしいノドを聞かせて下さり、説明者が、大鹿村の人間国宝だと笑っておられました。お酒を飲み、お肴をつつき乍ら、熱心に見物する村人とか一体になっての雰囲気、大鹿歌舞伎をこまごまで守り伝えて来たのだと思えました。

ほんの数時間の事でしたが、大鹿村の方々の一面を見た様な気がいたしました。

つるべ落としの秋の陽が、西に傾きかけた頃、満ち足りた気持ちでバスに乗りました。後部座席の方から、大鹿村に移り住んでお芝居をやりたいとか、来春のお祭りにはまた来たいとか、話し声が聞こえていました。

近頃、味わった事のない安らかな気分、夕日が湖面に映える姿を目にしたが、バスに身をゆだね、帰路に着きました。

労務改善事業を実施

《サービス部》

昼神温泉の開発に伴い旅館、飲食業者が増加しているため、同業者を対象にした、労務改善事業（小規模集団福祉事業）

を県の補助金（労政事務所関係）交付を受けて本年から三年間実施する事になりました。関係して行われた事業は、次のとおりです。

『講習会の開催』
4/27・保健衛生法と調理

技術講習会

9/24 労務改善事業について
就業規則と職場の安全管理について

労働経済の展望について

10/2 従業員の健康管理について

『文化、教養活動の実施』

10/10 ソフトボール大会
(厚生部共催)

『実態調査の実施』

9月・人事、労務管理動向調査

11月・中小企業労働関係実態調査

『資料の提供』

労務改善のキーポイント
職場のカウンセリング
職場の話し方、聞き方
労働基準法のポイント
を各事業所に配付致しました。

街路灯製造工場と

商店街を視察

《商業部》

街路灯設置研究委員会が、商業部を中心として昨年より設置されておりますが、今年度は、より一層の具体化を図る為、11月17日、街路灯製造工場と先進地商店街を視察しました。
視察先は、日本街路灯製造(株)豊明工場と浪合村、根羽村、

稲武町の各商店街、それに名古屋市の主だった商店街を見学して、最近の街路灯や長い歳月を経た街路灯のデザインや耐久性の違いを勉強してまいりました。

我が村でも昭和四十七年に設置以降、十年余の年月が流



説明を受ける役員

れて検討時期に来ておりますが、いずれにいたしましても皆様のご協力が無くしては出来ない事業ですので、今後ともよろしく、ご理解・ご協力をお願いいたします。

円高不況の中での

金融懇談会

《経済部》

十月十七日に金融懇談会を開催しました。これは、過去二回行ってはいますが、本年は特に円高不況の影響が、村内企業にも出はじめており、年

珠算検定試験合格おめでとう

十一月十六日(日)商工会館において、第七十四回

全国商工会珠算検定試験を行ないました。今回の受験者は百五十二名、合格者は四十七名、合格率は三〇・九%でした。

合格者は次のみなさんです。

- 一級 山田 寿恵さん
- 二級 柳沢 正盛くん
原 せつこさん
- 三級 熊谷 英生くん
平野 美春さん
下島 美穂さん
田嶋 清美さん
肥後 文子さん
松井 雅さん
澤井 宏美さん
肥後かおるさん
- 四級 園原 信也くん
井原和賀子さん
井原 姿香さん
太田実千代さん
井原 正樹くん
尾沢 泉さん
上原 志信さん
田中由紀子さん
原 さゆりさん
藤倉 真紀さん
藤倉 美紀さん
島岡 剛くん
塚田 直樹くん
田中 理恵さん
岡庭 亮一くん
小山 葉子さん
小笠原久実さん
勝野 咲子さん
高橋由美子さん
- 五級 島岡 剛くん
塚田 直樹くん
田中 理恵さん
岡庭 亮一くん
小山 葉子さん
小笠原久実さん
勝野 咲子さん
高橋由美子さん
- 六級 岡庭 亮一くん
小山 葉子さん
小笠原久実さん
勝野 咲子さん
高橋由美子さん
- 七級 園原 美香さん
玉置 花江さん
原 紀美子さん
熊谷 真帆さん
小林由紀子さん
清水 貴平くん
小松 和紘くん
熊谷 直樹くん
石原まゆみさん
藤本 司くん
- 八級 内田 和寿くん
熊谷 公良くん
玉井 克彦くん
柳沢 智子さん
伊藤 詳子さん
園原 美香さん
尚、次回の検定試験は、六十二年二月十五日です。

末を控え、各金融機関の動向等について聞き、今後の金融対策にするために開催されたものであります。

金融側から、下伊那地方事務所中平商工課長、国民金融公庫木村支店長、県信用保証協会松田支所長、阿智村役場井原産業課長、佐藤主事、飯田信用金庫土屋支店長、阿智村農業協同組合増田参事、商工連原所長が出席し、それぞれ

金融状況等について、説明を受け、金融制度に関する知識や、経済情勢等について学び、その後意見交換を行いました。

なお、商工会の九月末金融

幹旋状況は、前年同期に比べ、件数で七六・三%、金額で七三・二%と減少しているが、償還期間の延長、据置等条件変更に関係する相談が増加しており、円高不況の影響がうかがえます。

技術革新時代を迎へ

研修視察

《工業部》

技術革新時代を迎え、新技術、新製品の開発が一段と重要視される中で、去る九月十日岡谷市のピア・アピタ特設会場で行われた「長野県発明くふう展」と「長野ハイテクフェア」を先進視察し、

「発明くふう展」には
 (一般コーナー) 企業が英知
 を結集した発明考案品
 (児童生徒コーナー) 小中学
 生のアイデア作品
 (参考コーナー) 県工業関係
 試験研究機関の発明考案品と
 中部電力の展示品が並び、
 「ハイテクフェア」には、
 夏目光学株式会社等県内の有
 力企業八十六社が誇る、ハイ
 テク関係の最新技術、機器が
 一堂に集められ展示されてお
 り、「先端技術の未来展望」
 を同わせるものでありました。

しかし今後更に急速な技術
 革新が進む中で、企業は以前
 にも増して、技術の向上を図
 り、自社の生き残り策を図ら
 なければならぬことも痛感
 した研修視察でもありました。

地域振興に大活躍

《青年部》

☆十月二十六日の阿智祭に併
 せて、商工青年部が、イカ焼
 焼鳥、フランクフルトなどの
 バザーを行いました。
 用意した材料は、イカ百五
 十パイ、焼鳥六百本、フラン
 クフルト二百本。
 午前十時頃より、焼きはじ
 めましたが、売れ行きも順調

で、大口の注文には大忙しで
 した。

午後四時には、仕入れた材
 料の全部が売切れました。
 今年は、昨年より、単価を
 上げた為、総売上九万六千八
 百七十円の中から、二万五千
 七百三十円の利益を計上し、
 その利益は、青年部の定例会
 の費用に当てられました。

☆去る九月二十一日に、商工
 青年部による、空缶回収が行
 われました。

これは、青年部の目玉事業
 でもあり、一昨年よりはじまっ
 たものです。

当日は、午後三時より、国
 道添いと、伍和方面の二班に
 分かれて回収を行いました。
 道路の左右を歩きながら、
 捨てられた空缶を拾うのは、
 なかなか大変な作業ですが、
 一時間半ほどの間に、集めら
 れた空缶や空ビンは、肥料袋
 に四袋でした。

参加した部員は、この空缶

回収を毎年恒例の事業として
 村内の美化に努めていきたい
 と話していました。

春日チームが優勝

《厚生部》

毎年恒例となっています、
 商工会員親睦ソフトボール大
 会が、十月十日、体育の日に

われました。

朝からどんよりとした曇り
 空ではありましたが、参加し
 た六チーム(春日チーム、全
 関田チーム、全下町チーム、
 駒場西チーム、伍和チーム、
 智里チーム)の間で、熱戦が
 繰りひろげられました。

地区の夜間ソフトの選手に
 なっている方も多く、好プレー
 が随所に見られました。

好プレーばかりでなく、珍
 プレーなどもあり、和気藹々
 の中で、一回戦から決勝戦ま
 で八試合が行われました。



例年通りのホームラン賞、
 ファインプレー賞、珍プレー

賞の他に、今年はじめての試
 みとして、参加者全員に記念
 品が配られ、評判も良かった
 ようでした。

さて、試合の方は、第一小
 学校の校庭を二つに分けたA
 コートとBコートの一位同志

で決勝を行ない、延長戦の結
 果、優勝が春日チーム、準優
 勝が全関田チーム、三位が全
 下町チームとなりました。

全試合終了後に商工会館で
 慰労会が盛大に行なわれ、ス
 ポーツの一日を、有意義に過
 ごしました。

城山公園に水がない?

《観光部》

城山公園の整備は、村当局
 の協力をいたいただきながら、商
 工会の会地支会の皆さんを中
 心に行われておりますが、今
 年の春から七月にかけて、公
 園の水道の水が出なくなり、
 支会の役員の方々が調査しま
 したところ、一洞越えた水源
 地の水が涸れてしまっている
 ことがわかりました。

その後応急処置をして、細々
 ながら水を通してありますが、
 やはり抜本的な修理が必要で
 はないかとの判断から、去る
 十月三日に役場の産業課長さ
 んを始め、本会、支会の役員
 の皆さんで、現場調査を行い、
 渇水期の来年二月頃に集水工
 事を行うことになりました。

更に六十二年度には、城山
 からの排水工事も計画して、
 衛生的な公園の設備を整える
 様、準備が進められておりま
 す。

信金だより

円高不況もついに一年
 を経過、不況色を強くし
 て十二月に入ってしまった
 ました。

円高のため我国の輸出
 は減少しており、六十一
 年一月から六月の輸出は、
 前年同月比六・七%減と
 なって表れ、輸出関係企
 業には円高と合せ今迄に
 ない厳しい年の瀬を迎え
 ようとしております。政
 府では、総合経済対策
 を決定し対処していま
 すが、製造業は今後も
 厳しい情勢が続くもの
 と思えます。

金融面では、第四次
 公定歩合の引下げで貸
 出金利が下がり、商工
 業者の金利負担が少な
 くなります。当信金で
 も地域商工業者のため
 になるよう配慮してい
 きたいと思っております。
 又、企業のため年末資金
 のご相談をお待ちしてお
 りますので、お気軽にお
 出かけ下さい。

「ATM稼動について」

現金自動支払機が現金
 自動預入、支払機(ATM
 M)に変わりました。正
 面入口に仮設置してあり
 ます。ご利用下さい。

商工会の思い出事業

No. 7

★商工会の思い出事業を連載でお届けいたします。第1回は昭和36年9月6日から9月8日まで行なわれた会員親睦旅行(渥美半島から三谷温泉の旅)の記録を何回かに分けて連載いたします。(昭和36年9月30日付、信州日報より転載)

渥美半島から三谷へ

文・駒場山人

写真・阿智商工会写真部

三ヶ根山は海拔三四九米の高山で頂上までドライブウェイがあるが、まだ舗装はされていない狭い小道である。こ

んなけわしい山腹をよくも、と思われるほど、車は急坂をのぼり行くに従って、眼下に展望される三河湾一帯の風景はまことに雄大、壮大、素晴らしい景色に、一同感嘆の声を上げる。

頂上まで約三十分。あたりの山々は、あたかも箱根の十国峠に似た景観である。一望にして三河湾の全景が眺められ、さらに目を転ずると銀蛇のような矢作川の流れに沿った三河平野、岡崎市街などを一望のうちにおさめることが出来る。

この山はむかし三ツ峯ともいい、三郡の境に三社権現をまつり、三郡守護の神として信仰を集めていたが、現在は観音堂内に祀られてある。

この山の開発が進められ、山上に雄大な展望台と休憩所が設置され、食堂をはじめ、旅館の設備まで出来たが、遂

次近代的観光施設が完成されるという。

ここから形原地区へかけてロープウェイが建設され観光客が殺到している。

先ず頂上の展望台食堂で、昼食。四方から吹き上げる涼風で肌身に寒さを覚えるほどである。食堂内のあちこちのテーブルで三々伍々、ビールを飲む人、酒杯を傾げる人々に交じって、勇敢なる女性群が現れ、ビール瓶を十数本卓上に並べて怪気焔を上げ出し、男性群をヘイゲイする。うちの宿六共がこれを見たら定めし、と思われるような風景であった。その女将、淑女の中には、虫も殺さぬようなほてい屋夫人、井口屋夫人などが居たし、大前夫人のごときはいまにも習ったばかりの「玉節」でも唄い出しそうな元気で、さすがの男性群も圧倒された形である。

何処へ行っても



三ヶ根山のケーブルカー

勾配の早い若葉屋さんは、忽ち若い女性二人をキャッチして一人で北叟笑んでいた。御本人は「有名な映画女優だ」とうぬぼれていたが、その有名な女優をだれ一人知っている者がなかったところを見ると、去年篠島での一本五百円のビール代をここまで追掛けて来た女給だろうと陰口を叩かれる。

この三ヶ根山で一行はすっかり旅行気分を満喫し満足する。実に素晴らしい景観であり、気分だった。

ここからロープウェイに乗って下山する。下山したあたりの至るところに、ジンギスカン料理をやるという赤い屋根の小屋がある。蒙古人の住家を真似たものだが、この暑い日中に、あの小屋の中でジンギスカンなどやったら勿ち引っくり返るだろうと思われるほどだ。しきりに勧誘する主人の声を尻目にして降る。あたりには土産物売の店があっ

て、どういふものか、女の裸体姿を画いた手拭を売っている。例の沢屋さんが、昨夜は女あんまを買ったと見えてその代わりのつもりかこの手拭一本を買い、大事に持って帰った。

出発前に、おくさんから内緒の小使い銭を取り上げられた？と評判の高い丸モさんが何処で苦面したか知らないが至るところで盛んに酒を浴びいい顔色をしている。

バスは、ここまで回送されていた。いよいよ帰路について、岡崎へと向かう。(次号へつづく)

共済加入ご協力

ありがとうございました

(厚生部)

商工貯蓄共済の加入推進を九月十七日に行ないました。厚生部員を中心に、理事、職員、又県連合会及び下伊那支所からもお手伝いをお願いし推進しました。今年目標五十口に対し、新規加入百六十二口という成果を上げました。

十月現在

加入件数 五百五十三件

加入口数 千九十九口

加入率 四一五%

(県平均 三三三%)

商工会和倉温泉の旅参加者の声

家事も忘れて！

岡本多美

ある秋の暖かい日、一行四十二名を乗せたバスは、信濃路を後にして、一路能登半島七尾へと向かう。

道中訪ねた江戸村と壇風苑、日本の代表的とも言える、古き良き時代の商家、下級足軽の家、農民の長として話し相手になったであろう庄家の家、中級農家と下級農家、薄暗い家の中、順路に沿って昔を忍びつつ見学しました。今の恵まれた世の中にいる私にとっては、考えさせられる事ばかりでした。又、山の紅葉、そして、日本海の海岸線の美しさが、印象的でした。

バスの中は、笑いの途切れる時のない程、次々とカラオケに、ある時は、掛け合い漫才の舞台になり、退屈する時間のない程で、普段は車に酔う私ですが、お陰様で、無事にホテルに着きました。

「いらっしやいませ」の声に迎えられて、「お世話になります」。広いロビーには、金色の大扇子に四季の花々、鶴がえがいてありました。その豪華な素晴らしさに感激し、

旅にきた喜びが、思わずこみ上げてきました。女の方七名、窓外に海の見える日本間に落着きました。お抹茶を頂き、お菓子を口にして、やっと一心地。

二時間余りの宴会の中、バスの中のあのムードが、そのままに、唄う人、踊る人、本当に時間の立つのも忘れ、楽しい一時を過ごさせて頂きました。

翌日、憧れの輪島の朝市は、雨の中、冷たく寒い日でしたが、足早に見ただけでしたが、もう一度行って見たいと心残りでした。

商工会の研修旅行に参加する時には、女性が少ないと躊躇していました。女性七名を男性がエスコートして下さり、楽しく二日間家の事も仕事も全然忘れて過ごさせて頂き、良い思い出でした。今でも、心の中で思い出しては、一日の生活の活力にしており

ます。

後日、女性七名、昼神温泉で「ワラジぬぎ」を計画し、そこでまた旅行に参加して良かった事を話し合い、次回の旅行には、婦人部の方々も、もっとお誘いして行きたいと、

お互いに約束し合いました。終わりに素晴らしい旅行を計画して下さった商工会の役員の方々（旅行会社の方に）、お礼申し上げてペンを置かせて頂きます。

賑々しく開催

林 忠重

いざ出発だ。午前六時、今日は特別冷え込む。朝の挨拶より先に、「お寒い」の言葉の方が先に出てしまう。

近代的なバスのせいか、乗る人も皆ステキで、背広姿にネクタイ締めて一段と男前。「おはようございます。」自然に改まった言葉が出てしま

う。

厚生部の役員の方々の元気の良い声が聞こえてくる。「あと三名みえないぞ。」まだ近くのおじさんも見えない。忘れていたのではないかと心配顔。

車中では「酒だ、肴だ」と、役員さん。事務局は、ほんにご苦労さんである。出発前に一杯入ったせいか、元気な話声が、バスのあちこちで聞こえてくる。ガイドさんも添乗員の方も、「どの団体も皆同じですよ。」と笑いながら応答している。

車中も賑やかに、旅館でも賑やかに、和倉温泉の旅は、

笑いづくめの旅だった。この研修旅行は、家庭の事情・商売の事情があるにもかかわらず参加者が多くあり、盛大な、楽しい、愉快な思い出を多く残し、よりよい親睦が計られた事は、まことに感謝に堪えません。

バスの中は国会討論会

信金 蜂谷 勁

晩秋の能登路の旅は笑いとお全員のうちとけた楽しい雰囲気の中であつたという間に二日間が過ぎてしまった。

日頃大変お世話様になってる商工会、又会長さんをはじめ会員のみな様と同行させて頂いたばかりがとうござい

ました。

前日夜半まで降り続いた雨も朝には完全に上って絶好の旅行日和の中、バスの中の楽しい雰囲気には長い高速道の旅も何の苦もなく目的地に到着することが出来た。

古都金沢市の辰巳の方向に当たる高台に国の指定する重要有形民俗文化財である「壇風苑」と対岸に位置する姉妹施設の江戸村を見学する。どちらとも江戸時代のめずらしい建造物で、長い歴史の中風雪に耐えて今なお健在を保っている姿に感心させられた。

夕方より北陸特有の荒れ空となつたが第一日目の宿泊地和倉温泉に無事到着し、その夜は盛大な宴会が催された。

和倉での一夜の出来ごとは翌日輪島へ向かうバスの中で部屋ごとに一部始終が発表され会員のみな様の活躍振り又婦人部の方の意外な一面の披露もあつて大変参考になった。

その後のバス内での討論会も本国会さながらの熱の入った応酬に厚生大臣、文部大臣も出現しその答弁にやんやの喝采、バスの中は笑いのうずと化して本当に楽しかった。

第二日目の目的地輪島の朝市は朝から冷え込んだため途中雪まじりの荒れ模様で横なぐりの雨をよけながら見学、話に聞いたりテレビ等で知ってはいったものの野菜や魚介類を売る行商の屋台件数の多いのには本当に驚いてしまった。

当地区の昼神温泉でもこれらを参考に朝市の充実を図ったかどうかと思う。

とにかく二日間バス内の楽しかったこと、笑いをふりまいてくれた会員の方、車内でいろいろ気を配ってくれた役員、商工会のみな様に感謝するとともに商工会の益々の発展を祈念しつつ又の参加出来る機会を楽しみにしております。



カタ・イ話も
やわらかく!

商工会の記帳継続指導と記帳代行の事業主を対象にした記帳指導講習会が十一月十八日に行なわれました。

今回は、商工会で記帳、決算・申告の指導をしている企業を中心に約五十名の聴講者がありました。

講師には、中広い知識とユニークな話術で、最近、地元



ユーモアたっぷりの土屋署長

新聞に、何回か登場している飯田税務署長土屋貞夫氏と、同署の所資第一統括官久保田尚弘氏、青色担当の大前隆博氏を迎えて開催されました。

新春講演会・新年総会のご案内

さすがに、土屋署長さんのお話しは、評判通りで、とかく堅い話しを、建前と本音のうら・おもてを、みごとにあやつりながら話して下さいま

した。聴講者も、イネムリの一つでも出ようというところですが、全員話しに聞きいっておりました。

円高不況突破！死ぬ気でやってみろ!!
“炎の男”ガンバリの心を語る！

講師 (元) J.ミドル級世界チャンピオン 輪島功一氏

テーマ 「わが、ガンバリ人生」

講師プロフィール

昭和19年北海道生
昭和43年白岩工業で働きながら、ボクシングを始める。46年J.ミドル級世界タイトルに挑戦、初めてチャンピオンになる。6回防衛後49年ベルトを失うが50年、51年と合計3度の同級チャンピオンとなる。52年4度目に失敗、引退する。

現在は、ダンゴ屋2店を経営し、また新日本斉藤ジムで後進の指導の他テレビ、ラジオ等でも活躍中。

恒例の新春講演会と新年総会の日程が決まりました。

講師には、あの「炎の男」輪島功一氏を迎えて、円高不況を突破するほどのエネルギーな講演をお願いする予定です。

輪島氏は、ご自分でもダンゴ屋2店を経営しており、我々、商工業を営む者にとっても、相通じるものがあると思います。

商工会員を問わず、どなたでも聴講できますので、お気軽にお越し下さい。

講演会終了後は、引き続き新年総会を行ないますので、併せてご出席下さい。

日時：昭和62年1月27日(火)午後1時15分
場所：阿智村商工会館

受賞おめでとう

いびいび

昭和六十一年度の飯伊食品衛生協会会長表彰が、十一月二十五日に、飯田合同庁舎で行なわれました。

この表彰は、協会役員として長年功績のあった者、食品を扱う施設として優良なものを対象として表彰されます。阿智支部でも、表彰された

編集後記

……会報も号を重ねて、第七号をお届けします。本号がお手元に届く頃には、冬將軍の到来を告げる木枯らしが吹く頃になっていると思います。「光陰矢の如し」とは申せなんと、この一年の早かったことか。

我々商工会員の周辺を取りまく諸情勢も、大きな変動があり、円高不況という嵐を予測どおり受けて、経営に苦しんだ人も多く、いまだその修復に苦勞を強いられていると思います。どうか頑張ってください。

……商工業者ばかりでなく農業者を取り巻く情勢も、これまた深刻です。農畜産物

方がおりますので、ご紹介いたします。

△長野県知事表彰▽

・佐々木 達夫 氏

△役員功労者表彰▽

・内 田 富雄 氏

・波 谷 秀逸 氏

△優良施設表彰▽

・焼肉むつみ さん

・光 風 館 さん

・旅館やすらぎ さん

以上の方が表彰されました。

の輸入自由化による打撃は、特に、畜産農家を直撃し、多額の負債を背負って、先祖伝来の田畑を手放す農家が、この村にも出て来ました。こうした農業経済の悪化は、我々商業者にとって、直接影響が出てくることを思うと、気が重くなります。

……ピアを中心とした砂田地籍一帯の発展とは逆に、旧駒場商店街の沈滞振りは、目を覆うばかり。なんとか手を打たねばなりません。幸い村当局も街路灯設置の補助や道路修復(補装)をやって下さることを約束してくれました。これからも、村の行政援助と会員自らの力で、活性を取り戻したいものです。

(編集委員長、渥美貞己)